

令和6年度出前授業について

市内の小中学校や公民館等の依頼により、各教職員が各施設を訪問し『出前授業』を実施しています。

| No | 担当教員 | 講座名・概要 | 対象者 | 受講定員 | 必要経費 (1人当り) | 補助学生 ※4 | 保険要否 ※2 |
|----|--|--|---------------|-----------------|-----------------------|------------|------------|
| 1 | 人文学系 坂田 洋満 | 陸上競技教室基礎編～速く走るコツ～ この講座では、最新のスポーツ科学の研究成果を利用した「地面を蹴る意識を持たない走り方指導法」を用いて、速く走る「コツ」を紹介し、持っている力を最大限に引き出して今よりも速く走れるようコーチングします。走るときに意識するポイントについての具体的なアドバイスや、根本的な身体の使い方などのレクチャーをしながら、効率の良い理想的な疾走動作に近づけます。 | 小学5年生 ～中学生 | 30～80名 (要相談) | なし | なし | |
| 2 | 人文学系 坂田 洋満 | 陸上競技教室実践編 種目別指導(走種目、リレー、ハードル、走幅跳など) この講座では、スポーツ科学の研究成果から得られた短距離走やハードル走の技術について、小中学生に分かり易い形で紹介します。ただがむしゃらに走るだけでは、思うように速くはなりません。トップスプリンターのように「走る」にはどんな技術が必要なのか、本講座では根本的な身体の使い方のレクチャーにはじまり、各種目における「コツ」についてアドバイスするので、日頃のトレーニングにおいて何をやるべきかが明確になるはずです。陸上競技大会に向けて、各種目の「コツ」を学んでみませんか？ | 小学5年生 ～中学生 | 30名 (要相談) | なし | なし | 必要※3 |
| 3 | 基礎学系 福地 健一 嘉数 祐子 佐久間 美紀 柳下 聡介 高谷 博史 教育研究支援センター 新井 なぎさ | 光について／万華鏡製作／低温の世界 他各種 この講座では、レーザー光、紫外光や赤外光を使って、見える光見えない光というテーマで実験を行っています。また光に関連して色々な種類の万華鏡の製作指導なども行っています。さらに光以外にも、液体窒素を使用して低温の世界の体験や、音の実験など、小中学校の理科で学ぶ内容に関する各種実験を、学校の要請に応じて行っています。  | 小・中学生 | 30名 | 材料費 万華鏡: 1000円程 | なし | 不要 |
| 4 | 電子制御工学科 沢口 義人 | 電子オルゴールをつくろう！ 家電品や自動車には、とても小さなコンピュータ(マイコン)が沢山使われています。このマイコンを使って電子オルゴールを作ること、電気電子分野・情報分野への興味を持って貰いたく思います。マイコンの概要や電子オルゴールの作り方を説明しながら、ブレッドボードと呼ばれる沢山の穴がある板に、電子部品をいくつか差し込むことで作っていきます。完成した電子オルゴールは、好きな曲に書き換えた上で持ち帰ることができます。  | 小学3年生 ～中学生 | 20名 | 材料費 500円程 | 5名 | 必要 |
| 5 | 環境都市工学科 青木 優介 原田 健二 | コンクリートでつくる小さなモアイ人形 家やビル、橋やトンネルなど、コンクリートは私たちの身近なところにたくさんあります。ただ、コンクリートが、何から、どのように作られているかについては、あまり知られていません。この講座では、児童さんひとりひとりが、100g程度の少量のコンクリートをビニール袋の中で練り混ぜて、小さなモアイ形の枠に詰め込んで、親指大のモアイ人形をつくります。さっとやれば30分、しっかりやれば45分で終了します。このことを通じて、モノづくりの楽しさとともに、コンクリートが何から、どうやって作られるのかを学んでいただきます。  | 小・中学生 | 20名 | なし | 5名 | 必要 |
| 6 | 環境都市工学科 佐久間 東陽 島崎 彦人 | すごろくゲームで気候変動への適応を学ぼう！ 現在、私たちの生活が原因となって進んでいる地球温暖化は、これまで経験したことのない異常気象を引き起こし、私たちの生命や健康、住んでいる街を脅かしています。そこで、私たちは、これ以上地球温暖化が進まないようにCO2の排出を抑え、さらには温暖化した環境下でより良い生活を築く工夫をしていかなくてはなりません。一緒にすごろくゲームで遊びながら、未来の地球でより良く暮らしていくための「適応」を考えてみませんか？  | 小学5年生 ～中学生 | 4～32名 | なし | なし | 不要 |

【申込方法】

- ① ご希望の授業及び日程を総務課研究協力・地域連携係までご連絡ください。
※担当教員の都合により、ご希望に添えない場合がございます。
- ② 担当教員と調整後、総務課研究協力・地域連携係からご連絡いたします。

※日程調整の都合上、令和6年度のご依頼は12月13日(金)までにご連絡ください。

※2 受講するにあたり、受講者の傷害保険にお申し込みをお願いします。

※3 3学校等で加入済みの保険を使用する場合には、別途加入不要です。

※4 補助学生の同行に伴い、謝礼1000円(1人あたり)をいただきます。

QUOカードでの対応を推奨しております。

※また必要に応じ補助学生への交通費をいただく場合がございます。

【お問合せ】

木更津工業高等専門高等学校 総務課研究協力・地域連携係
〒292-0041 千葉県木更津市清見台東2-11-1
E-mail: arenkei@a.kisarazu.ac.jp